

【学習目標/学習方法】

- ・音楽の表現を創意工夫し、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- ・音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育む
- ・音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い豊かな情操を培う

1年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計45h
	他	・ガイダンス ・四谷中学校校歌 ・基礎楽典	・鑑賞「春」 ・発声方法 ・合唱コン曲決め	合唱コン練習、 課題曲	夏休み	・合唱コンクール曲 ・学年合唱・課題曲・自由曲 ・合唱曲 楽曲分析	他	・器楽活動 ・基礎楽典	・愛唱歌	冬休み	・器楽活動	・鑑賞	
2年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計35h
	他	・ガイダンス ・基礎楽典 ・愛唱歌	・鑑賞「フーガ ト短調」 ・発声方法、校歌	合唱コン練習、 課題曲	夏休み	・合唱コンクール曲 ・学年合唱・課題曲・自由曲	他	・器楽活動 ・基礎楽典 曲	・イタリア歌	冬休み	・器楽活動	・鑑賞	
3年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計35h
	他	・ガイダンス ・基礎楽典 ・愛唱歌	・鑑賞「ポレロ」 ・発声方法、校歌	合唱コン練習、 課題曲	夏休み	・合唱コンクール曲 ・学年合唱・課題曲・自由曲	他	・器楽活動 ・楽典	・鑑賞	冬休み	・器楽活動	・鑑賞	

<p>・授業について * 授業は教科書と合唱曲集、アルトリコーダーを使用して進めていきます。 * 年に数回、実技テストがあります。</p> <p>・生徒のみなさんに * 忘れ物があると授業に参加できない内容もあるので、必ず忘れ物はないようにしましょう。 * 授業で配られたプリントはファイルに必ず保管をしましょう。 * 苦手と決めつけず「まずやってみよう！」という気持ちが大切です。 * 音楽の授業に必要なものは「積極性」です。「しっかりと口を開くこと、声を出す」などすべての活動に積極的に取り組みましょう。 * わからないところはそのままにせず、どんどん質問するようにしましょう。 * 音楽を通して学べる様々な国の文化についても、関心を持ち、自身の視野を広げていきましょう。 * 忘れ物をした場合は、授業開始前に必ず先生に伝えましょう。</p>	<p>・家庭学習について * 日常の授業では家庭学習の必要はありません。授業中にできなかった課題は、家庭で取り組んでもらう場合があります。</p> <p>・ワンポイント * 普段の生活の中にも美しい音楽はあります。テレビやラジオ、映画など、自分から音楽に触れましょう。また、自分の好きな音楽だけでなく、様々なジャンルの音楽を聴いてみましょう。</p> <p>・試験前はこのように取り組もう * 教科書の内容、ワークシート(プリント)、合唱本から中心に出題します。わからない用語は調べたり、質問に来るようにしましょう。</p> <p>* 実技テストは事前にお伝えします。楽譜を見直す、家庭で練習するなど、準備をしておいてください。</p>
--	---

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価観点	曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。(知識)創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。(技能)	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出し特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価資料	・定期考査(該当問題) ・実技テスト ・授業観察(取り組み状況,など) ・リスニングテスト	・定期考査(該当問題) ・実技テスト ・授業観察(取り組み状況,など) ・ワークシート等	・定期考査(該当問題) ・実技テスト ・授業観察(取り組み状況,など) ・ワークシート等